



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月13日

上場取引所 名

上場会社名 ポバール興業株式会社

コード番号 4247 URL <http://www.poval.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 神田 隆生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 坂倉 満

TEL 052-419-1827

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,082	—	53	—	44	—	34	—
26年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 70百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第2四半期	29.25	—
26年3月期第2四半期	—	—

当社は、平成26年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成26年3月期第2四半期の売上高等の各金額、対前年同四半期増減率及び平成27年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率の記載をしております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭
27年3月期第2四半期	4,735	—	4,022	—	84.8	3,049.14
26年3月期	4,446	—	3,711	—	83.3	3,596.38

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 4,016百万円 26年3月期 3,703百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	—	—	18.00	18.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2,392	3.2	282	15.7	281	△0.5	191	△10.5	153.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	1,317,400 株	26年3月期	1,029,900 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	— 株	26年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	1,179,285 株	26年3月期2Q	— 株
----------	-------------	----------	-----

(注)当社は、平成26年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成26年3月期第2四半期の「期中平均株式数(四半期累計)」の記載をしておりません。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による継続的な経済政策を背景として輸出中心に緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、新興国の経済成長の鈍化、原材料価格の上昇による影響により依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループは「接着・樹脂加工を基盤とし、拠点相互のネットワークを最大限活かした成長事業、新規事業とグローバル展開」を基本方針として、「ソリューションビジネスの展開」「グローバル展開の推進」、「成長事業・新規事業推進」を目標に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間においては、新規開拓を積極的に進めるため、訪問件数の増加に注力してまいりました。しかしながら、消費税増税前の駆け込み需要による反動減の影響が当初の予定より長期化したことに加え、研磨関連において博宝楽輸送帯科技(昆山)有限公司におけるガラス研磨用部材の立ち上げの遅れにより、販売が予想を下回りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,082百万円、営業利益は53百万円、経常利益は44百万円、四半期純利益は34百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて288百万円増加し、4,735百万円となりました。このうち、流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べて17百万円減少し、1,911百万円となりました。これは主に、現金及び預金が31百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が62百万円減少したことによるものであります。また、固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べて305百万円増加し、2,823百万円となりました。これは主に、建設仮勘定が97百万円減少したものの、機械装置及び運搬具が86百万円、投資有価証券が355百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて22百万円減少し、712百万円となりました。このうち、流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べて33百万円減少し、458百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が12百万円、未払法人税等が12百万円、賞与引当金が14百万円減少したことによるものであります。また、固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べて10百万円増加し、253百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金が6百万円、退職給付に係る負債が4百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて310百万円増加し、4,022百万円となりました。これは主に、資本金が129百万円、資本剰余金が129百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、569百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、89百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が67百万円計上されたことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、362百万円となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出が299百万円、定期預金の預入れによる支出が45百万円計上されたことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、246百万円となりました。これは、株式の発行による収入が253百万円計上されたことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績につきましては、平成26年10月17日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	574,163	606,030
受取手形及び売掛金	722,661	660,069
有価証券	17,513	20,296
商品及び製品	33,607	51,281
仕掛品	275,468	300,233
原材料及び貯蔵品	199,846	179,169
その他	108,343	96,987
貸倒引当金	△3,337	△2,885
流動資産合計	1,928,267	1,911,182
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,325,703	1,324,110
減価償却累計額	△816,403	△833,956
建物及び構築物(純額)	509,299	490,153
機械装置及び運搬具	988,656	1,098,645
減価償却累計額	△853,548	△877,503
機械装置及び運搬具(純額)	135,108	221,142
土地	1,213,822	1,211,990
建設仮勘定	113,441	15,782
その他	167,024	168,229
減価償却累計額	△156,745	△158,447
その他(純額)	10,279	9,781
有形固定資産合計	1,981,950	1,948,850
無形固定資産		
のれん	24,932	24,269
その他	2,705	2,546
無形固定資産合計	27,638	26,815
投資その他の資産		
投資有価証券	458,697	814,042
その他	51,546	35,434
貸倒引当金	△1,184	△1,179
投資その他の資産合計	509,059	848,297
固定資産合計	2,518,647	2,823,963
資産合計	4,446,914	4,735,146

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	260,795	248,646
短期借入金	20,000	31,445
未払法人税等	44,064	31,095
賞与引当金	74,581	60,502
その他	92,803	86,834
流動負債合計	492,245	458,524
固定負債		
役員退職慰労引当金	157,226	163,248
退職給付に係る負債	81,209	86,164
その他	4,550	4,550
固定負債合計	242,986	253,962
負債合計	735,232	712,486
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	179,605
資本剰余金	191,926	321,531
利益剰余金	3,312,940	3,328,896
株主資本合計	3,554,867	3,830,032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	111,524	151,310
為替換算調整勘定	37,523	35,592
その他の包括利益累計額合計	149,047	186,902
少数株主持分	7,767	5,724
純資産合計	3,711,682	4,022,659
負債純資産合計	4,446,914	4,735,146

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,082,669
売上原価	657,515
売上総利益	425,153
販売費及び一般管理費	371,922
営業利益	53,231
営業外収益	
受取利息	326
受取配当金	7,090
為替差益	808
その他	927
営業外収益合計	9,152
営業外費用	
支払利息	123
支払手数料	175
株式交付費	6,156
株式公開費用	11,909
その他	17
営業外費用合計	18,381
経常利益	44,002
特別利益	
保険解約返戻金	23,505
特別利益合計	23,505
特別損失	
固定資産除却損	0
特別損失合計	0
税金等調整前四半期純利益	67,507
法人税等	34,029
少数株主損益調整前四半期純利益	33,477
少数株主損失(△)	△1,015
四半期純利益	34,493

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	33,477
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	39,786
為替換算調整勘定	△2,958
その他の包括利益合計	36,827
四半期包括利益	70,305
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	72,348
少数株主に係る四半期包括利益	△2,043

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	67,507
減価償却費	44,536
のれん償却額	663
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△508
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,057
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,515
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,021
受取利息及び受取配当金	△7,416
支払利息	123
為替差損益 (△は益)	△1,877
固定資産除却損	0
保険解約返戻金	△23,505
売上債権の増減額 (△は増加)	64,402
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△22,848
仕入債務の増減額 (△は減少)	△12,072
その他	2,118
小計	107,602
利息及び配当金の受取額	6,804
利息の支払額	△123
法人税等の支払額	△48,250
保険金の受取額	23,505
営業活動によるキャッシュ・フロー	89,537
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△17,588
無形固定資産の取得による支出	△63
投資有価証券の取得による支出	△299,812
定期預金の預入による支出	△45,549
差入保証金の回収による収入	123
貸付けによる支出	△207
貸付金の回収による収入	648
投資活動によるキャッシュ・フロー	△362,448
財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	253,053
短期借入金の純増減額 (△は減少)	11,595
配当金の支払額	△18,538
財務活動によるキャッシュ・フロー	246,111
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,798
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△16,001
現金及び現金同等物の期首残高	585,382
現金及び現金同等物の四半期末残高	569,381

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年6月24日付で有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式250,000株の発行及び平成26年7月24日付でオーバーアロットメントによる当社の株式の売出し（貸株人から借入れる当社普通株式37,500株の売出し）による新株式37,500株の発行の払込みを受けました。

この結果、当第2四半期連結累計期間において、資本金及び資本剰余金がそれぞれ129,605千円増加し、当第2四半期会計期間末において、資本金が179,605千円、資本剰余金が321,531千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

当社グループは、総合接着・樹脂加工事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。